東北民衆新聞

旬刊　月三回　七、十七日　廿七日
定價　一部　十錢　一ヶ月　三十錢
廣告料　一行　五十錢　(場所指定十錢增)
發行兼編輯人　石井英次郎
印刷人
發行所　福島縣平町堂前二二　東北民衆新聞社

社會民衆黨磐城支部機關紙 東北民衆新聞發刊に際して

安部磯雄

私共が既成政黨に反對するのは其れが特權階級の代表者たるばかりでなく、もし急進主義を標榜する政黨があるとすれば其れは進化の過程を無視するものとして私共は之に反對せざるを得ない。然し私共は如何なる政黨に對しても常に寛容の精神を有し紳士的態度を取らねばならぬ所謂罪を憎んで人を憎まずといふことが私共の守るべきモットーであることを要する、即ち既成政黨にしても、急進主義の政黨にしても、私共は黨自身の政策とか指導精神とかに贊成し兼ねるのであつて、黨員其人に對して何等惡感をもつて居るのではない。故に政黨の爭は主義の爭でなくてはならぬ、政治生活は私共全生活の一部に過ぎないが影響を受けるに至るのは實に悲しむべきである。私共は堂々と主義主張のために戰はねばならぬ、然し政治以外の方面に於ては私共は同じ日本人であることを忘れてはならぬ、これが社會民衆黨の主張である。

近代の物質文明が生み落した二つの罪惡は「侵畧主義」と「資本主義」とである。其の結果前者に於ては國と國との爭鬪となり、後者に於ては階級と階級との爭鬪となつて現れた。

然るに歐洲戰爭の結果は、侵畧主義—軍國主義が堰き止められた形となつたが、其の齎した結果が「勞働不安」となり、資本主義も漸く沈みかけて來た。

この勞働問題は太平洋の波の如く澎湃として世界の隅々迄も押し寄せて來たが、然し之は當然來るべき歷史上の必然である

勞働問題は何故斯くの如く烈しく擡頭して來たのか？

現代に於ける資本家は、産業に必要なる土地と資本とを私有し、凡ての機械や原料を獨占して、勞働者を使役しつゝ生産を行つてゐる。然るに勞働階級は數に於ては多數であるが、自個に必要な資本、土地、機械、原料などと云ふものを持つてゐない。彼等が生産に與り得る唯一の能力は「勞働」である。而して資本家は此の勞働を持つてゐない。其處で兩者が一致して生産を營むことゝなつた。

然るに資本家側は、其の生産料などと種々なる名目の下に大部分の生産品を掠奪して了つた。故に資本家は豪奢の生活をなすに引換へ、勞働者は不健全な家屋と貧しい食物や衣物を與へらるゝのみで、自分の家族をも育さへも滿足に出來ない有樣である。其の上勞働は單なる物質の能力を與へる者は何か？それは「勞働」(レボア)である。

「勞働」は、之等の我等が眼前に横はつてゐる種々なる問題を解決する鍵を握つてゐる。

又現代政治上の決定的因子であると思ふ。從つてあらゆる問題は、この勞働問題の解決と共に解決されると思はれる。そして此の勞働問題の完全、不完全は未來の文化を支配する重要性を帶びてゐると思ふ。

何故なれば經濟上から見た勞働問題は、さしたる文化的意義はないが、之に附屬する正義とか、自由とか、個性の尊重とか社會的共同責務などといふ種々なる問題、及び之が解決と相俟つて勞働問題は非常に重要な立場にある。

勞働問題は「未來の新天地」といふ寶庫を開くべき唯一の鍵なのだ。然し我々の終局の目的は其のカギでなくして、庫の中にある寶物であらねばならぬ。

十八世紀の終り頃より十九世紀の初めにかけての産業革命から、大規模の工場組織が出現し、社會組織殊に經濟組織に非常な震撼を蒙つた。そして資本家と勞働者といふ二階級が對立することゝなつた。從つて貧富の懸隔が年と共に甚だしくなつた。

今我々の世界には、新らしい前途が開けかけてゐる。吾々個人々々の生活、國際的生活、男女關係の問題、或は宗教、哲學、教育、其他あらゆる一切の問題が、新らしい氣運に向つて展開してゐる。又華々しい希望に向つて進展しつゝある。我々に殘された封建時代からの傳統たる法律、制度、習慣より開放されつゝあるの時である。然し其れは種子の中に膨らみ切つてゐた芽が萠え出したのみだ。

然らば其の生長する實行力上の力を與へる者は何か？それは「勞働」(レボア)である。

完全なる個性の自由を與へよ 勞働問題の根本義

石井鐵郎

勤勞階級の壓倒的要望を擔ひ 社民黨磐城支部は來る可き選擧戰へ

福島縣聯合會の結成着々

伸び行く社會民衆党、それは潮流に乘つた巨船の如く今や全勤勞無産階級の壓倒的要望を擔ひ躍如として既成政党特權階級の牙城に迫りつゝある。東北數百萬の民衆は永く社會的開放の明るみを渴望し乍らも今日の日を待つた。過ぐる安部磯雄氏の東北遊説は俄然全農民全勤勞階級の意氣をして衝天の觀あらしめた。

我磐城支部は過去の誤れる經濟鬪爭の記錄を精算し常磐數萬の炭礦勞働者の結成を圖り更に一般勞働階級と農民大衆を包括する一大陣容を樹立した。常磐炭礦夫組合の强力なる支持團体及近き將來に生れんとする借家人組合、交通勞働者組合、農民組合を打つて一丸として少くも無産階級に不利なるものは絶えざる日常鬪爭の敢行によつて擊破せんとするものである。更に政治的鬪爭に於ては、前衛隊たる社會青年同盟磐城支部の結成、機關新聞等による啓蒙運動等に全力を擧げ、保守的迷蒙より醒めざる全民衆の覺醒を圖り、既成政党の好妙なる資本主義機構による搾取網に引摺られつゝある民衆を完全に彼等の手より救ひ社會民主主義の徹底を圖るべく、極度の生活難と戰ひつゝ奮鬪を續けてゐる。河野磐州翁以來の自由民憲の高唱された福島縣は社會民衆党の進出によつて始めて自由の境地を見出し得るのだ。

本縣の政友會は今度の大動搖の余波を受けて四離滅裂の狀態にあり來るべき總選擧にも反動政治家地主階級の醜体を包んで露骨な買收戰を開始するであらうし、民政黨は我黨天下を笠にあらゆる機關權力を利用して選擧民を彈壓するであらう。

既成政黨の候補者は悉く利權屋であり三井、三菱等の財閥の爲にのみ働く我等の敵と斷言する事が出來る。民衆は瞞されてはならぬ、我黨の陣容は福島、川俣、會津、郡山等の支部を總括して縣聯合會の結成を急ぎ遲くも十月下旬には第一回準備委員會を郡山に開催する筈である。

總選擧には第三區濱通りから一名立候補の豫定で着々として戰備を整へてゐる。

福島縣聯合會準備委員會

別項記載の如く來春の解散を見越し社民黨福島縣聯合會の結成を急ぎつゝあるが、準備會事務所を福島支部に置き、各支部二名(有力支持團体一名)分會一名の比率で準備委員を選出し十月中旬迄準備會事務所に報告し、第一回委員會を十月下旬に郡山市に開催する豫定である。現在の支部は福島、伊達、會津、磐城であるが、縣聯合會結成迄に設立の可能性ある支部は原町、三春、郡山、白河等である。

四倉、久の濱分會設置準備

磐城支部では四倉、久ノ濱に支部分會設立の準備に着手したが近く發會式及演説會を開き引き植田、小名濱、豊間、勿來等に演説會を開催すべく目下黨本部と辯士派遣等の交渉中である。

御禮

發刊に際し大方諸賢の絶大なる御後援を賜りこゝに生誕しました事を厚く御禮申上げます。尙今後とも御指導御後援の程御願申上げます。

東北民衆新聞社同人

民衆の憤怒を買ふ既成政黨の假面

政友會と呪はれた政黨の僞瞞

憎むべき民政黨の僞瞞

政友會は過去二ヶ年の施政によつてその露骨な金權政治を民衆の前に曝露した。積惡の酬ひは現在のざまである。狂暴の限りを盡した彼等の全く思ひ設けぬ今日の受難は、彼等の反動的政策に虐げられた數千萬民衆の呪ひが固つて彼等を懲らしめにかかつたのだ。彼等は正に天罰を受けたのだ。ざまを見ろ！滿天下の民衆は等しく溜飲を下げたであらう。

政友會が內閣を投出してからも尙醜体を續けてゐるに對し、緊縮政策を振り廻す民政黨は馬鹿に評判がよい。世間では政友會內閣があまりに惡辣なりし爲之を憎むの余り民政黨內閣に對しては無批判的に無條件に好意を持ちその緊縮政治に共鳴をさへするが、之は最も危險な事であつて我々はかゝる輕卒な傾向に對して十分なる注意を拂はなければならない。即ち表面進歩的の如く見える民政黨は實質的には政友會以上の資本家の利益を代表する政黨である事を忘れてはならぬ。政友會は露骨に資本家と取引するが、民政黨は合法的に例へば公債政策や金解禁を國家の名に於てやる事によつて金融資本家を擁護する。されば政友會は資本家を利する額も小さいが、民政黨は一擧に數千萬數億圓の利益を彼等に與へる。民衆を搾取する点に於ても政友會以上で、現に彼等の唱へつゝある緊縮政策の爲め農村は益々疲弊し勞働者は失業者として容赦なく街頭に投出されつゝある民政黨は政友會の不人氣に乘じ議會を解散し一擧に勢力の回復を圖るであらうが、かゝる時政友會の正体を知り彼等に愛想をつかした民衆の大部分は迂濶にも民政黨の口車に乘るであらう我々はこの時こそ民政黨の僞瞞政策、ブルヂョア政黨の本質を徹底的に曝露し全民衆の力によつてその牙城を再び立つ能はぬ迄に打ちのめさなければならぬ

社會民衆黨の立候補豫想

六十名を突破せん

解散を見越しての社民黨の立候補者は次の四十六名は確實であらうし、後十數名を增して結局六十名位になる豫想である。

▲東京府安部磯雄、阿部温知宮崎龍介、松岡駒吉、爲藤五郎▲埼玉松永義雄▲千葉佐藤龍之助▲群馬桑島定助▲宮城赤松克麿▲新潟長谷川寛▲富山中村與八▲長野小山壽夫、野溝勝▲山梨北澤新次郎▲神奈川岡崎憲、片山哲▲滋賀堤隆▲大阪府田萬清臣、西尾末廣鈴木文治▲兵庫米窪滿亮▲福岡龜井貫一郎、丸山敬次郎小池四郎▲鹿兒島山元龜次郎▲北海道須賀舜英

尙立候補の可能性ある未定府縣は栃木、青森、秋田、福島、愛知、京都、廣島、山口、長崎、熊本、香川、高知の諸縣である

議會解散を前に東北各縣の社民黨

宮城縣　社會民衆黨宮城支部では前總選擧の戰蹟に鑑み赤松克麿氏を推し極力當選を期すべく非常なる意氣込みを以て準備中であり當選確實であらう。

山形縣　前回の總選擧は第二區より日勞黨の白旗松之助を推し八千票迄も獲得した强力なる農民組合の地盤で大衆黨を支持して居たが、今回の安部黨首の來縣を期して北村山郡地方の農民組合は大擧總同盟に參加し我黨支持に決定し總選擧には縣聯合會の結成を見るべく大衆黨の破滅は避け難き狀態にあり我黨からは結局一名の立候補を見るであらう。

秋田縣　横堀町を中心とする農民組合は安部黨首の遊說を機とし一大進展を見つゝあり立候補確實は第二區である。全日本農民組合の沒落と共に縣の無產運動も大右翼結成に向ふであらう。

岩手、青森　各縣も安部黨首の遊說以來續々として社民黨支持に決定し青森縣第一區は立候補の見込があり岩手縣も縣北、縣南共に農民の奮起目醒しく總選擧迄には立候補を見るべき豫想である。

通信を送れ！！

各地の戰線から生きた通信を送れ、各地の實際鬪爭を紙上に反映せしめよ。

讀者諸君は各自レポーターとして諸君の鬪爭を洩れなく通信せよ諸君の鬪爭記事を載せた地方新聞を送れ。

通信は鉛筆の走り書きでも結構、其場から直ちにポストに投函せよ。

東北民衆新聞
編輯部

民衆講座（一）

社會民衆黨とはどんなものか

社會民衆黨が黨として今日及び今日以後に實行しやうとしてゐる事柄は頗る多い。それは別に黨の政策として列擧せられてある通りであるが、それ等の政策を一貫する黨の根本方針は、綱領三項のうちに明示されてゐる即ち(一)勤勞階級本位の政治經濟制度を建設すること。(二)資本主義的生產並に分配の方法を合法的に改革すること。(三)特權階級を代表する政黨を排擊することの三つである。これ等の綱領と政策を一瞥しただけでも、社會民衆黨といふものはどういふ性質の政黨であるかは明かであるが、更に宣言に於ては如何なる趣旨目的の下に此の政黨が組織せられたか即ちその立黨の精神を廣く天下に聲明しやうとするのである。

× × ×

無產階級の利益　先づ第一に社會民衆黨は無產階級の利益を代表する政黨であるといふことを、此の宣言に於て明かにして置く。無產階級といふ言葉の意味は、筋肉勞働にせよ頭腦勞働にせよ、兎に角働いてでなければ生活して行くことの出來ない階級の人々を云ふので、單に貧乏な階級といふ意味ではない。まして窮民とか細民とかといふのとは余程意味が違ふ。勿論、無產階級であるから多くは貧乏であるに相違ない。日々勞働してその得る所の賃金なり俸給によつて生活を維持しそれ以上に少しも余分の收入といふものを持たないのが、勤勞者の常態であるから、生活に大して余裕のある筈はない。だから無產階級と云へば貧乏人であることは事實だが、しかし普通に貧乏といふ程の貧乏でなくても、即ち多少生活に余裕があつても、それが働らいた結果の收入であつて、一朝働らく事が出來なくなつた場合には忽ち衣食に窮してしまふといふ人が隨分ある。遊んでゐても利子や地代で立派に生活して行ける人とは全く別の階級である。かういふ階級の人々を總稱して、私どもは之れを無產階級と云つてゐる。

そこで此の無產階級が我が國民の中にどの位あるかと云ふと、全國の九割五分は明かに無產階級である。即ち百人のうち九十五人迄は無產階級であつて有產階級即ち遊んでゐてもゐても結構暮して行けるといふ人は百人のうち五人しかない。その詳しい數字は後に述べることにして、こゝではその無產階級を種類別けにして見ると、これには色んな職業があるが、先づ大きく分類すると第一には工場或は鑛山其他に働いてゐる勞働者。第二は農村に働いてゐる農業勞働者及林業、漁業其他に從事してゐる勞働者。第三には俸給によつて衣食してゐる銀行員、會社員、學校教員、下級官公吏、其他之に類する者第四には小賣商人乃至は小手工業者。第五には醫師、辯護士、文士、畫家等を意味する自由職業者等に種別することが出來る。これ等の數が一体どの位あるかは詳しい統計を得なければ判らないし、またこゝでは別々にその必要はなからうと思ふが、その中で工場及鑛山勞働者、農村勞働者に就ては大正十四年末の調査によると

工場、鑛山勞働者　四、四八五、八一〇
農村勞働戶數　一、七二五、八二八
自作農　一、五三一、一七七
小作農
自作兼小作　二、二七五、四二四
合計　五、五三二、四二九

法律無料相談部設置

福島縣平町南町四五
事務所　社會民衆黨磐城支部
擔當辯護士　宗像伊勢嘉

社會民衆党磐城支部人事相談部は、復雜なる現社會の下に置かれた必然の要求に依つて生れたものである。

法を知らずして法にふれ、法の惡用によつて法に泣く一般民衆の爲めに我党はこゝに法律無料相談部を設置した。

飽迄公平嚴正を旨とし、權に下らず財に傾かず兩者の中間に介在し人類相互の繁榮と圓滿幸福を計る所であるから大いに是れを御利用して下さい。

平町家賃値下運動

社民黨支部借家人組合結成に着手

平町の借家數は全戸數の約八割を占め漸次增加の狀態を示してゐるが、家賃は好況時代と異りなく依然として時代逆行の有樣である。この不當なる家賃の値下を要求し借家條件の改善を圖るのが、緊縮の聲に血と肉までも奪はるゝ今日、町民の九割を占むる勤勞階級の死活に關する重大なる問題であるとし、社會民衆黨磐城支部では愈々全借家人を叫合して家賃値下運動を捲き起すべく十月一日の執行委員會に於て調査委員を擧げて詳細なる調査に着手した。調査終了次第一路借家人組合結成に猛進し日本勞働總同盟、社會民衆黨の强力なる背景の下に暴利を貪る資本家家主と徹底的に鬪爭を決する事になつた。全借家人は斷然起つて、從來王者の君臨せる如き態度を以て借家人に威張り散らしてゐた家主に、ハッキリと受益者としての意識を與へさせなければならぬ。

借家人は全部借家人組合へ!!
民衆を搾る家主と鬪へ!!

自動車營業者の横暴を取締れ

社民黨磐城支部總動員の監視

一方交通勞働者の一大結成を圖れ

最近交通事故の頻發に鑑み社民黨磐城支部では之が徹底的防止を圖るべく計畫中の處今回執行委員會に於て對策の一部として事故防止ポスター貼布、自動車諸車の監視、毎日曜日の交通整理等の事項を決定し、直ちに實行する事になり、實行委員三名監視委員幹部總動員の下に之が實行に着手した。社民黨が斯く交通整理に起つた根本的目的は交通事故の大半は自動車事故によるからであつて、本縣の無謀なる營業許可方針は徒らに競走者を多くした結果、自己の利益にのみ吸々たる自動車營業者して必然的にボロ自動車を運轉せしめる傾向となり、更に運轉手の待遇條件は極めて運轉手に不利で、如何なる事故も營業者が之を負ふ事なく實に橫暴を極め、平町在住二百余名の從業員の生命生活を脅かす事實に大なるものがある、之等交通勞働者の一大結成を圖り、生活の向上待遇改善を要求し、一方縣當局の無謀なる營業許可方針の改正を叫ぶことは、一時の人氣取りの策でもなければ民衆警察の意味のみでもなく、階級的開放運動としての重要性を帶びてゐるものである事を認めねばならぬ。

鬪爭一束

社民黨磐城支部

▲平湯本間軌道撤廢

日本鐵道事業會社の經營に係る同軌道は本年五月以降運轉を休止し營業の見込なく沿線住民の迷惑少からず、また自動車等の交通事故の多いのを默視するに忍びず支部執行委員會に於て之が撤廢の運動を爲す事に決し去る九月三日會社代人平町中野藏氏に對し會社に營業繼續の意志が無いとすれば速かに撤廢して貰ひたいと交渉した結果會社はその交渉を至當と認め軌道其他を平町山田文一氏に賣却し同氏の手により九月中全部の撤廢を終つたので沿道住民及自動車業者は非常に喜んでゐる。

▲川瀨炭礦賃金未拂問題

石城郡赤井村川瀨炭礦川瀨幸治對常磐炭礦夫組合の礦夫未拂賃金請求問題は同炭礦百余名の坑夫より委任を受けたる礦夫組合にて去る七月以來再三交渉せるも財界不況の折とて川瀨は言を左右にして支拂はず、彼の背後には郡山小口製糸や鈴木辰三郎等の種々複雜せる問題あり資本家のカラクリは路頭に迷ふ坑夫を顧みる人情等のある筈はなく今日に至るも尙解決に至らず礦夫組合でも全力を擧げて圓滿解決を急ぎつゝあるも、若しこの如何に展開するか豫斷を許さぬ狀態にある。尙最後の交渉は十月十日に行はるゝ由、有利の解決を望んで止まない。

平町實行豫算對策

社民黨調査開始

平町昭和四年度實行豫算に總豫算に對する二割一分の削減といふ極度に御用振を發揮せるものであつて、之が果して全町民の負擔を輕減せしむるものであるや否やを檢討し階級的見地から之が對策を講ずるの必要を認め社會民衆党磐城支部執行委員會に於て調査委員を任命し之が調査に着手することになり、その報告を待つて具体的の活動に入る筈である。

本縣産業の危機

三井、三菱の兩財閥の毒牙は今や縣民の背後に迫る

利用される既成政黨

資本主義經濟の最後の段階たる企業の集中資本の偏流は金融寡頭政治を速進せしむる証據であつて、我國の二大政党を左右して民衆を搾取のローラーに掛けるであらう。此の計畫を助長する爲には商業會議所其他の機關が努力を惜まず無産階級を無智なものと馬鹿にし切つて御用を勤めるのだ。我等は敢然この露骨なる彼等の手段と徹底的に抗爭しなければならぬ。

古ラヂオ

平町某工場の所長とかいふブルヂョアの手先、訪問の記者を二時間も待たせたのは新聞記者の擊退策か?ヨタ新聞の記者とは違ふぞ、敵は本能寺にあらず工場内にあり。その鉾先が見えぬとは—やれ間が抜けてゐる。

□

無産階級を搾取するに余念ない三井、三菱の兩財閥は、其の魔の手を我等の目前に伸ばさんとしてゐる。それは今度三井物産三菱商事兩會社が本縣商業會議所に對し産業調査を依頼し來たのがそれだ。ブルヂョア新聞はそれを以て本縣産業界の爲盛んに太鼓を叩いて推賞し多大の期待を持つもの、樣であるが、それを以て全縣民の利益になる事だと喜ぶ前に、彼等の本質を考へて見なければならない。資本主義經濟の沒落破滅が近づいて國民の財産が彼等に兩斷されんとする危險に迫つて居るのだ。この機構を完全にする爲民衆を欺く爲には彼等は更に二大政党をあらゆる方法と手段とを以て利用し、あらゆる權力を動員して民衆を搾取のローラーに掛けるであらう。此の計畫を助長する爲には商業會議所其他の機關が努力を惜まず無産階級を無智なものと馬鹿にし切つて御用を勤めるのだ。我等は敢然この露骨なる彼等の手段と徹底的に抗爭しなければならぬ。

□

平町私娼窟の悲慘を見よ、移轉位では生溫るい。全部追拂つてしまへ。人間らしい主人?は一人も居ない。非人道の極だ。

□

某町會議員、既成政党を見捨てゝ社民党に行きたい?それは本當かい?ブルヂョアイデオロギーが君の鼻ッ先にブラついてゐる、エセ無産党員は眞ッ平だ。

□

ボロ會社を背負ひ首に○○議員の看板をブラ下げて資本家に搾取されつゝ居るのも知らずにその尻拭ひに奉仕しながら資本家然たる姿の可憐なる事よ。

□

大衆党の殘党、飛んで火に入る夏の虫、君等が如何にもがいても太陽は西から出ないよ

□

縣參事會員をねらふ前に自己精算を爲すべし、だが君の壽命も午後四時と知れ。

□

總選擧を見越して、ブルの爪を磨く音秋の夜に凄し。

□

民政党内閣に景氣恢復を望むはライオンに命乞ひをする兎の如し、骨も皮もしやぶられるぞ。

□

テレンテクダ(一)

——某政黨部會幹事長とやらへ

一　無産黨員

我れ等の社會運動の力にのみ待つ殊勝らしさこそあるが、間違つても我が政黨の主義、主張などゝ底の曝露された既成政黨の主義、主張を振り翳して鬪ふ時代錯誤人は仲々見え出せない。偶々某既成政黨の幹事長とか云ふ人の曲說を聞いた、其れは斯うである。

「我等の代議士は貧乏人であり、眞に無産階級を代表する位置にあるのだから、我等無産勤勞階級の主義、主張を議會に反映せしむる事の出來る現在、此我が地方に殊更ら無産政黨の進出を必要と認めない」

と云ふ事である。

幹事長殿とやらに承り度い、君の所謂代議士は某既成政黨所屬代議士として特權階級、資本階級の代議士たる既成政黨の統制に依る事なく、我々無産者の代表者として眞に無産階級の利害を脊負ふて起つの勇氣があるか?陣笠をぬげば赫々たる太陽の光で眼がくらんでへたばるに違ひない。陣笠をぬぎドブ鼠の仲間から這ひ上る元氣があるならば、少々男らしさはあるが……君の云ふ如く既成政黨にあつて無産階級の利害の爲に鬪ふ等といふ寢言は時代錯誤の甚しいものである。

だが君は大政黨の幹事長としてその位の常識は心の底の隅ッこにあるだらう、現實のテレ隱しに環境上民衆を僞瞞する口實であらう。若し君にして時代の思潮、階級的意識を知らぬなら、可愛想な男だが民衆の目を欺く爲にホザく口なら何時かは民衆の呪ひが固まつて、君達の反對黨の老ボレ共と同じ目に逢ふからよく氣を付けたがよい(以下次號)

無産階級運動に於ける各派戰線の分野

我國無産階級解放運動の陣營は現在幾つもの分派をなして互ひに對立抗爭を演じて居る。無産階級が資本主義を倒して、搾取のない社會主義の新社會を建設するが爲めには强固に團結せねばならぬ事は、敢へてマルクスの「萬國の勞働者團結せよ！」の言葉に依らずとも、百も承知のことである。然らば、それにも拘らず何故我々の陣營は分裂して居るか。

我々が資本主義を倒し社會主義を建設する爲めの手段としては二つある。その一つは社會民主主義であり、他の一つは共産主義である。社會民主々義は暴力革命に依らず、議會制度や國際勞働會議を認め、小作法や勞働組合法等を利用することに依つて一歩々々漸進的に社會改造を斷行しやうとするに對し、共産主義は社會民主々義的制度の一切を否認し、暴力を以て一擧に社會革命を實行しやうとするのである。

であつて、此の二つの思想は完全に對立し、絶對に相容れない從つて此の手段を實行に移すところの無産政黨がそれ〴〵の手段に應じて二分するのは當然でにする、我々は之を正しく知るあつて、それを一つにすると云ふことに依つて將來の我國無産運動の歸趨を知るであらう。

ふことは、苟くも共産主義運動が存在する限り不可能なことである、然るにその不可能なことがわかつて居り乍ら、無産陣營の中には單一無産政黨論を唱へる者があるが、彼等は共産黨であるか或はその影響を受けて居る分子である。

さて理想社會への手段が社會民主々義と共産主義の二つである以上、政黨も亦二つになるのは已むを得ないが、現在の我國の無産政黨は右二つの指導精神に從つて數箇に分裂して居る。之は當然整理されなければならない。整理されるとすれば如何なる具合に整理されるか。

以下圖表に依つて現在の我國無産運動の現狀を示し、順次各勢力に亘つてその陣容を見ることにする、我々は之を正しく知る

日本無産運動現狀一覽表

黨派別	指導精神	國際勞働會議を認むるや	團体交渉權第三インターナショナルを認むるや	態度
右翼（社會民衆黨（支持團体）△日本勞働總同盟△日本海員組合△官業勞働總同盟△海運勞働組合聯盟△海員協會△交通勞働總聯の一部△全國俸給者協會△工友同志會△日本農民組合總同盟）	社會民主々義（共産派絶對排擊）	認む	勞働組合主義從つて極力認める	絶對否認極力排擊
極右（舊日農黨（支持團体）全日本農民組合）	社會民主々義	農民の國際勞働會議參加は認められて居らない	認むる	認めない
中間派（日本大衆黨（支持團体）△日本勞働組合同盟△日本窯業勞働組合總聯盟△日本民組合の一部△全國農總聯盟の一部△交通勞働）	社會民主々義共産主義の混合	本質的には利用價値は認めないが一國内無産階級運動に對する戰術上の見地から認める、今年は代表選出に當つて投票した	認むるが如く認めざるが如く態度甚だ不徹底	態度曖昧
左翼共産派 合法派（舊無産大衆黨（支持團体）全産業勞働組合）	共産主義	否認	否認	否認
合法派（大山郁夫一派（支持團体）全國農民組合の一部）	共産主義	否認	否認	否認
非合法派（政綱勞農同盟（支持團体）△日本勞働組合協議會（舊評議會）△全國農民組合の一部）	共産主義	絶對否認	否認	絶對支持

祝創刊

石城銀行組合　平旅館組合
四倉銀行　比佐昌平
會社組合
石城郡豊間村
大數事務所　金成通
東部電力株式會社　古川傳一
平營業部
磐城セメント株式會社　野崎滿藏
四倉工業所
鈴木自動車部　加藤丈夫
平三業保健組合　山崎登
平藝妓屋組合　釜屋商店
平料理屋組合　松本德一
佐藤三平　丸山喜一郎
柴田書店　坂田順治
根本忠松　萩原申八
木田仙次郎　杉山今朝吉
鈴木久松　菊地傳一郎
高久病院　野木龜之助
渡邊内科醫院　草野央
中村醫院　中野勇吉
渡邊久　根本富彌
渡邊金治　和田龍太郎